



令和3年度

桐ケ丘中だより

北区立桐ケ丘中学校
第3号
令和3年6月8日

「教師のエネルギー」

校長 綿貫 正人

今年は九州や四国では、5月の半ばに早くも梅雨入りという便りが届きましたが、関東も梅雨入り目前といった感じで、ぐずついた空模様が続いています。蒸し暑くなる中でのマスク生活がいつまで続くのかははっきりしてほしいというのが正直なところですが、そんな中で、ジメジメしてカビも生えやすい季節となりますので、食中毒にも注意して体調管理に充分気をつけたいものです。

先日の運動会では、『「君」(＝コロナ)に打ち勝て!』のスローガンのもと、生徒たちは本当に全力で競技に取り組みました。当日は緊急事態宣言の延長により、ご家族やご来賓の皆様にご覧いただくことがかなわず心苦しいばかりですが、動画を配信いたしましたのでご覧いただければ幸いです。ご意見・ご感想がありましたらお寄せください。

さて、日頃から感じていること、特に今回の運動会の練習や本番を見ていて感じたことがあります。それは、桐ケ丘中学校の先生方の仕事に対するパワーです。手前味噌な話になりますが、本校の先生方は本当に時間を惜しまず、生徒のためになると思ったことには全力を尽くします。時にはやり過ぎではないかとか、過保護だと感じることもありますが、その根底にあるのは「少しでも子供たちに成長して欲しい、良くなって欲しい。」という一念です。しかしながらその気持ちだけで行動に移すのは容易なことではありません。行動をするためのエネルギーが必要です。では、何がその行動を起こすエネルギーになっているのでしょうか。私が思うのは、一番のエネルギー源は生徒たちの笑顔ではないかということです。先生方は教育活動の様々な場面で、生徒を褒めたり、励ましたり、時には叱ったりしています。それに対する生徒の表情もいろいろです。その中で一番ほっとして嬉しいのは、教師に限ったことではないでしょうが、やはり生徒一人一人の笑顔です。勉強で問題が解けたとき、競争で勝ったとき、友達と楽しく遊んでいるとき、先生に褒められたり感謝されたりしたとき。いろいろな場面でいろいろな笑顔を見せてくれます。その笑顔こそが、私たち教師の一番のエネルギー源になっているのだと感じています。仕事をする上で、嫌なことや困ったことが多くあることも事実です。それを生徒の笑顔が癒し、励ましてくれるのです。そして次の仕事に向かう力になります。

桐ケ丘中学校が、いつまでも生徒たちの笑顔や笑い声の絶えない学校であり続けて欲しいと願っています。そして、それがエネルギー源となって教職員一同が努力を惜しまず、生徒のために様々な取り組みを行っていただけるのだということです。そのことが活気みなぎる学校になっていくことにつながると確信しています。

令和3年度 第16回運動会

スローガン **「君に打ち勝て！」**

今年度も種目を減らし、午前中のみで開催となりましたが重ねてきた練習の成果を発揮し、全力で競技を行いました。3学年が縦割りのチームとして競ったため、他学年の競技も応援する姿がありました。



1年
学年種目
「リボン de
リボン」

尻尾取り
の
変則種目



2年
学年種目「Distanstick」

3人が寄ってはいけない
台風の目



3年
学年種目
「Big タピオカ、
タピる？」

巨大な
ビーチボール
で大玉送り



結果は・・・

1位 4組
2位 2組

スローガン賞
3年 3組



いちご組の妖精？

女子の600m代表リレーには
教員チームも参加しました。

保護者の皆様には、生徒たちの体育着の洗濯や、水筒の準備、当日のお弁当など、様々なご協力をありがとうございました。生徒たちの頑張る姿を直接お見せできず、残念でした。オンラインで見ていただいた皆様、ありがとうございました。

6月の主な行事予定

9日(水)	耳鼻科検診	18日(金)	体力テスト
10日(木)	開校記念日・眼科検診	21日(月)	定時退勤日
12日(土)	土曜授業・第1回進路説明会	24日(木)	1学期中間考査(国・数)給食なし
14日(月)～	地域訪問始	25日(金)	1学期中間考査(理・英・社)
16日(水)	学校サブファミリーの日	28日(月)	避難訓練・3年実力テスト